



平成 25 年度補助事業等実績報告書

平成 26 年 4 月 30 日

函館市長 工藤 壽樹 様

住所	函館市日吉 3 丁目 41 番 10 号
申請者 団体名	北海道自閉症協会 道南分会
代表者	会長 葛西 隆子

補助事業等の名称

北海道自閉症協会 道南分会 運営事業

平成 25 年 5 月 30 日付函福障をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成 26 年 3 月 31 日完了したので、関係書類を添えて報告致します。

補助金等交付決定通知額	金	100,000円
補助金等領収済額	金	100,000円
補助金等領収未済額	金	0円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和47年10月1日
	構 成 員	122名
	<p>営む主な事業</p> <p>北海道自閉症協会 道南分会は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自閉症に関する知識および理解の普及並びに啓発。 ・ 自閉症児者の教育、福祉、労働に関する相談、情報収集。 ・ 専門家や関係機関との協力および連携。 ・ 会員への情報提供。 ・ 広く一般に向けて子育て中の発達に悩みを持つ、母親への相談事業。 <p style="text-align: center;">等に対する活動をして来ました。</p>	
補助事業等の 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ ママネットと称する、子供の発達に関して悩みを持つ一般の母親を対象とした育児相談会、25度は年3回、「障害支援センターぱすてる」をお借りして実施 ・ 広報誌の発行 会員他関係各機関500箇所へ配布。 ・ 年2回函館市と近郊で一般対象の公開講座を実施 ・ 茶話会などの集い ・ 高機能自閉症児者への課題と取り組み ・ カナダコロンビア大学より JOE 先生をお招きし講演会 ・ アスペルガー当事者ニキリンコ氏をお招きし講演会 	
補助事業等の 実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌の発行により会員への情報提供だけでなく、関係機関への配布を通じ社会へ向け啓発を拡げて来ました。 ・ 講演会へ出席し、自閉症児者の対応について学び、適切に支援する事が出来ました。 ・ 茶話会に参加し、先輩の話聞く事で将来に起こりうる問題に気づき、日々の暮らしの中での対応を相談する事で、親の悩みが緩和されました。 	
備 考	<p>25年度も講演会・公開講座には多数の来場者を迎え、発達障がいへの関心の高さを感じました。</p>	

平成25年度 北海道自閉症協会 道南分会 収支決算書

(収入の部)

(単位:円)

項 目	本年度予算額	決算額	増減	内 訳
年会費	560,000	672,000	112,000	会員122名 (賛助会員・一人親世帯・入会金)
研修・レクリエーション会費	35,000	799,712	764,712	
協会活動費	0	40,000	40,000	
補助金	200,000	200,000	0	函館市・杉崎福祉財団より
雑収入	0	6,500	6,500	寄付金他
前期繰越	5,000	5,056	56	
合 計	800,000	1,723,268	923,268	

(支出の部)

(単位:円)

項 目	本年度予算額	決算額	増減	内 訳
本会運営費	270,000	303,200	33,200	本支部会費
通信費	110,000	164,634	54,634	郵送料、電話、HPサーバー代
事務用備品費	0	95,080	95,080	プリンター・プロジェクター
事務用消耗品費	110,000	138,832	28,832	事務用品、用紙、封筒等
会議費	15,000	20,920	5,920	会場費
研修会費	100,000	855,882	755,882	講師謝礼、交通費等
慶弔費	20,000	0	▲ 20,000	
研修交通費	25,000	0	▲ 25,000	道本部総会、研修会参加旅費
広報費	30,000	25,420	▲ 4,580	広報誌印刷費
雑費	20,000	24,510	4,510	福祉展参加等
メンター事業費	100,000	79,110	▲ 20,890	会議参加費、旅費等
合 計	800,000	1,707,588	907,588	

1,723,268 - 1,707,588 = 15,680 次期繰り越し